

大学院学生各位

To All Graduate Students

2019年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2019  
特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム  
Omics Analysis Program

題目：がんバイオマーカーとしてのRNA修飾

Title : RNA modification for cancer biomarker

講師：今野 雅允 先生

(大阪大学 大学院医学系研究科 講師)

Teaching Staff : Dr. Masamitsu KONNO

(Associate Professor, Graduate School of Medicine, Osaka University)



日時：2019年11月21日(木) 17:00~18:30

Time and Date : 21<sup>th</sup> Nov, 2019 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第2講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.2

概説：

RNA塩基修飾は130種類ほど存在していることがこれまでに知られている。

このRNA塩基修飾はmRNAのスプライシング制御や安定性、またmicroRNAのターゲットの抑制効果に変化を生じさせるなどRNAの運命を大きく変化させることがこれまでに報告されている。

我々はこのRNA塩基修飾ががんの悪性度与える影響について研究を進めてきた。

その結果、RNAの塩基修飾の中でも特にアデニンのメチル化が、がんの悪性度に関連する遺伝子のmRNAにメチル化が集中的に入ることが明らかとなった。このRNA塩基修飾の変化によりがんの悪性度が変化することが明らかとなりつつある。本講義ではこの詳細なメカニズムについて発表したい。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者：神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平（内線 1980）

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.